

こんにちは!

ふれあいネットワーク

きょうわ 社協です!!

2018
1月
No.104

加賀

七福神 (毛糸の貼り絵)

いきいきセンター
デイ利用者



(平成29年12月1日撮影)

もくじ

- 会長より年頭のごあいさつ — 2
- 社協役員及び職員紹介 — 2～3
- ふれあい昼食会 — 4～5
- 社協役員視察研修 — 6
- 東陽小児童の訪問交流 — 6
(いきいきセンター・みのりの里共和)
- 身体障害者福祉協会トピックス — 7
- 平成29年度賛助会員加入及び共同募金の御礼 — 8
- 寄附者からの善意 — 9
- 社協からのお知らせ — 10

 社協広報紙は赤い羽根共同募金助成金の一部で発行されています。



年頭のごあいさつ

社会福祉法人
共和町社会福祉協議会

会長 木谷 捷彦

新年明けましておめでとうございます。

皆様にかおれましては、平成30年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は、共和町社会福祉協議会の事業並びに諸活動に対しまして、深いご理解と格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。とりわけ、一般及び賛助会費、赤い羽根共同募金、年末の歳末たすけあい募金へのご協力等、出費多端にもかかわらずご理解とご協力をいただきましたことに重ねて感謝と敬意を表する次第であります。

当法人の事業につきましては、町内の在宅福祉活動全般を基盤とし、訪問介護事業（ホームヘルプ事業）・共同募金委員会・身体障がい者福祉協会の団体事業の他、町の指定管理事業者として、共和町いきいきセンター（デイサービス・居住棟・移送サービス事業）並びに特別養護老人ホームみのりの里共和（特養・ショートステイ・デイサービス事業）の施設運営を受託しております。

さて、近年の社会情勢や度重なる自然災害などによりまして、人と人のつながりや地域社会での支え合いという「絆」の大切さが再認識さ

れています。また、介護保険法の改正により昨年から、介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）が本町においても実施されておりますが、介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるようにするため、介護だけでなく医療や予防、生活支援、住まいが包括的に確保される地域包括ケアシステムの構築が重要な課題となっています。

このことは同時に、地域で住民相互の支え合いの仕組みづくりや地域全体で支援するなど、様々な地域の福祉課題の解決に向けて取り組みを進めていく社会福祉協議会の役割や活動が、これまで以上に期待されているものと考えているところであります。

本年も誰もが安心して暮らすことのできる地域づくりと共和町の福祉向上のために、町や関係機関と連携を図り、役職員一同さらに精進して参る所存でありますので、皆様からの一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げますとともに、皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

役員及び職員紹介

（役員任期は平成31年6月開催の定時評議員会終結まで）

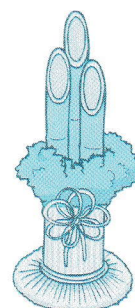
理事 15名（執行機関）

順不同

会 長	木谷 捷彦			
副会長	宮澤 昇			
理 事	桜井恵美子	清水 博之	野々原邦子	
	高橋 久子	藤木 恵子	國本 豊	
	奥 明生	高橋 孝三	石岡 一彦	
	馬場 英一	廣谷 隆暢	小嶋 龍治	
	(1名欠員)			

監事 2名（監査機関）

高橋 弘昭
伊藤 幹夫



評議員 31名 (議決機関)

小沢振興会	高嶋 克彦	下梨野舞納連合会	高橋 正志	きょうわ農業協同組合	黒崎 一則
国富自治会	野澤 哲夫	宮丘連合会	信田 勇二	” 青年部	吉川 丈二
住鉾国富社宅会	宮崎 透	ヤチナイ地区	高嶋 郁夫	” 前田女性部	國本まゆみ
清里連合会	追立 勝幸	リヤムナイ地区	佐竹 好輝	” 発足女性部	石田 智子
南幌似連合会	齊藤 政幸	神水地区	富樫 正幸	共和町商工会	原田 勇雄
岩崎連合会	福井 勲	民生委員協議会	田邊 潔	共和町建設業協会	田中 猛
起業社連合会	山本 耕拓		富永 良実	NPO 法人前田の杜	土野美和子
学田連合会	小林 賢		村上 弘明	心配ごと相談員	澤田 正幸
老古美連合会	大本 博明	日赤奉仕団共和支部	井田 令子	社会教育指導員	玉熊 礼二
発美地区	倉谷 信夫	社会教育委員会	新谷 博子		
あけぼの連合会	佐藤 圭	共和町学校長会	田中 仁史		

職員 74名

《社会福祉協議会》

事務局 長	浜田 豊
(兼いきいきセンター長)	
事務局 次長	藤岡 税
事務局 員	高島 恵
ホームヘルパー	矢嶋みどり
	宮原 美子
	山下 松枝
(臨時ヘルパー)	藤原万利子
	富永 友美

《町居宅介護支援事務所派遣》

介護支援専門員	中林ゆかり
	齊藤てるみ
	野村 祐子
	久保ひとみ

《町地域包括支援センター派遣》

社会福祉士	竹内寿美子
-------	-------

《いきいきセンター》

センター次長	水上 清志
生活相談員	岩井 希
看護職員 兼機能訓練指導員	山田 優子
介護職員	小野由美江
介護職員 兼生活相談員	寺田 真未
調理職員 兼介護職員	千葉由美子
兼介護職員	浦川洋一郎

《特養みのりの里共和》

施設 長	小嶋 龍治
事務主任兼生活相談員	竹内 佑
事務局 員	背戸真紀子

生活相談員	寺田 翔
介護支援専門員	小島 淳一
管理栄養士	加藤若奈

(看護部門)

看護主任 兼機能訓練指導員	柴田野扶子
看護職員 兼機能訓練指導員	原子世志子
機能訓練指導員 兼看護職員	羽田 雅晴
臨時看護職員	山下富喜子

(介護部門)

介護主任	高澤 正志
ユニットリーダー	藤田智津恵
	足利 高広
	加藤 牧紀
	森 かおる
	平野 恵
介護職員	青木 徹
	村本 細香
	東 由起子
	島 優子
	吉田ひろ子
	石岡 真衣
	品田 美幸
	齊藤 麗子
	内田あすか
	本庄三保子
	関 正輝
	石岡 貴生
	久保 文子

島田 慧美
黒崎美奈子
米山 茜
齋藤綾希子
野辺地貴子
高橋 由美
渡 由華
田本美枝子
浦 とも子

(休職中)	川上敏子
臨時介護職員	剣地あき子
	西村亜里沙
	木村 恵利
	越尾 公美
	江本ゆかり
	中谷 恵子
(臨時職員)	大本 高行
	木村麻衣子

(デイサービス部門)

生活相談員	前川麻奈美
看護主任 兼機能訓練指導員	西村 直美
介護職員 兼生活相談員	松屋 恵美
介護職員	奥 明美
	三浦 愛子
臨時介護職員	村田 靖子
臨時運転手	松屋 一隆

ふれあい 昼食会

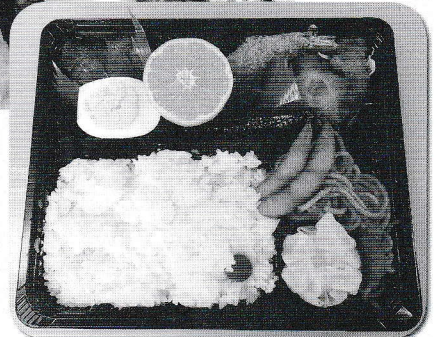
「独居高齢者」
 温かい料理と
 手作りお弁当に
 ボランティアの
 まごころが
 人のつながり
 を結ぶ



喜び

女性の会 今年2回目!! 手作りふれあい弁当で9年目

- 〈日時等〉 10月18日(水)
 (国富地区住民センター)
 〈対象者〉 国富地区75歳以上の独居高齢者35名
 〈内容〉 弁当配付式-ふれあい弁当を高齢者宅へ手渡しで配付



ボランティア「ふれあい会」

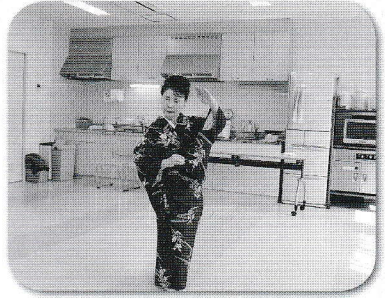
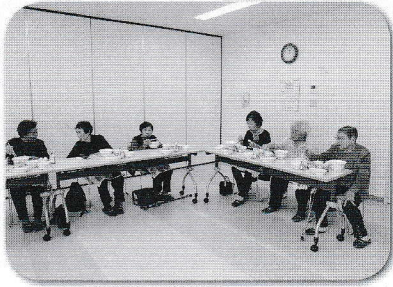
真心込めた料理と催しで3年目

- 〈日時等〉 10月28日(土) (前田地区寿の家)
 〈参加者〉 前田地区75歳以上の独居高齢者・同居高齢者20名
 余興出演27名・ふれあい会メンバー9名・
 地域包括2名 計58名
 〈内容〉 会食式-三線演奏・豊稔太鼓保存会「粹花」
 ・レクリエーション



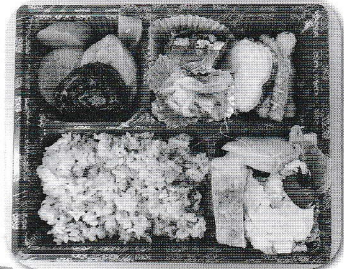
日赤奉仕団 舞踊で24年目

- 〈日時等〉 10月2日(月) (保健福祉センター)
 〈参加者〉 南幌似地区75歳以上の独居高齢者7名
 日赤奉仕団3名・社協1名 計11名
 〈メニュー〉 豚汁・おむすび・漬物・バナナ・プリン・ジュース・お菓子
 〈内容〉 会食式—日赤奉仕団3名による舞踊の披露・
 参加者全員でふる里の合唱



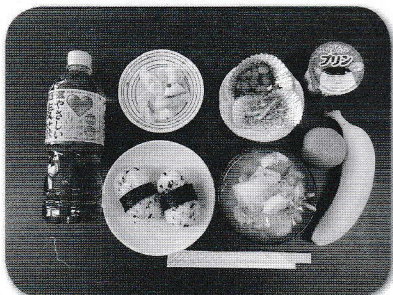
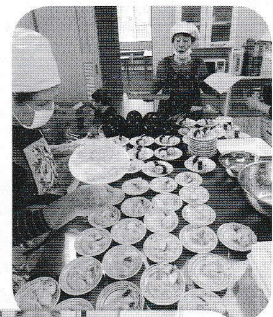
JAきょうわ発足女性部 手作りまごころ弁当で20年目

- 〈日時等〉 12月7日(木) (宮丘農業開発センター)
 〈対象者〉 発足・宮丘地区75歳以上の独居高齢者18名
 〈内容〉 弁当配付式—まごころ弁当を高齢者宅へ
 手渡しで配布



母子会 温ったか料理と催しで4年目

- 〈日時等〉 9月26日(火)
 (小沢地区住民センター)
 〈参加者〉 小沢地区75歳以上の独居高齢者18名・母子会4名・社協1名
 計23名
 〈メニュー〉 豚汁・おむすび・漬物・バナナ・プリン・麦茶・みかん
 〈内容〉 会食式—手づくりミニゲーム・ビンゴ・ふる里合唱



◆役員視察研修

10月30日・31日の2日間にわたり、役員(理事・監事)と事務局の13名が、室蘭市中島町にある「介護付有料老人ホームチエロ」・登別市柏木町のケアサポートセンターチエロ登別と隣接のグループホームしづくの3施設を視察しました。

経営母体であるミネルバグループ医療法人社団倭会は、子供から高齢者や障がい者事業へのサポートを基本に、病院3か所・介護付有料老人ホーム2施設・デイサービス1施設・グループホーム2施設・障がい者及び情緒障がい児短期治療施設等の経営を展開している民間福祉企業であります。

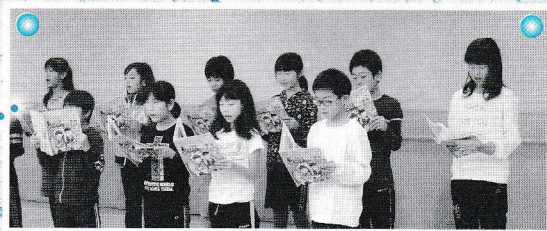
胆振管内には福祉施設が176か所あり、介護スタッフの人材確保が喫緊の課題となっている中、同施設では人材派遣会社の活用や離職者を無くすグループ内の人事異動、高校・専門学校生徒の実習受け入れから就職へとつなげる地域に溶け込んだ運営に取り組み、安心して暮らせる場所と福祉サービスの充実化のために事業展開を推進しているとのことでありました。



東陽小学校4年生と交流



みのりの里共和

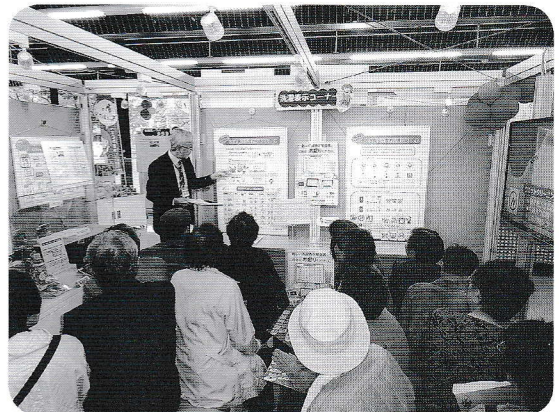
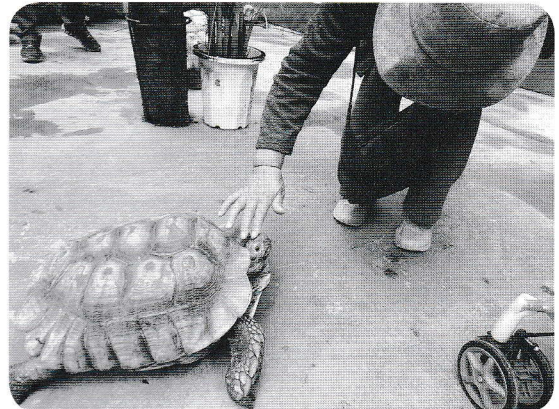


いきいきセンター

共和町身体障害者福祉協会トピックス

視察研修旅行

- 〈日 時〉 10月2日(月)・3日(火)
〈見学先〉 北海道立消費生活センター (札幌市)
中央卸売場外市場 (札幌市)
ノースサファリサッポロ (札幌市)



岩宇地区ブロック研修会 一岩宇4か町村で開催

- 〈日 時〉 11月13日(金)
〈場 所〉 神恵内村漁村センター
〈目 的〉 相互の連携と資質の向上に努め、社会的更生意欲の高揚と障がい者活動の充実を図る。
〈研 修〉 「マジックで心と体に刺激を！」真狩村役場 係長 北本 靖夫 氏



平成29年度賛助会員加入の御礼について

今年度の賛助会員会費は、各事業所を始め各種団体・個人からご協力をいただきました。

会員となっただきました住民の皆様、そして、町内事業所及び各種団体の皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。

社会福祉協議会は、地域を構成する住民、事業所、諸団体及び行政のご理解とご協力を得て、「福祉のまちづくり」を目指している民間組織

です。

地域で抱える福祉の諸問題について、会員皆様とともに福祉の向上、福祉サービスの推進に努めてまいりますので、来年度も引き続き、今年度同様に皆様方の深いご理解とご支援、ご協力を宜しくお願い申し上げます、御礼の言葉とさせていただきます。

◎会費加入の実績については、次月号(4月発行)で詳しくお知らせいたします。



共同募金の御礼について

■赤い羽根募金

10月1日から12月31日までに寄せられた募金は、道共同募金会に一度送金し、その後、各町村へ募金額に応じた配分額が決定され、翌年度の各種事業に助成・活用されます。

共和町においては、ふれあいサロン助成金・特殊学級育成やシルバーボランティア活動事業等への援助・身体障害者福祉協会・母子寡婦会の団体助成と様々な福祉活動に活用されます。

■歳末たすけあい募金

12月1日から12月31日までに寄せられた募金は、道共同募金会へ一度送金し、募金の全額がそのまま町村の各種事業に助成・活用されます。

独居高齢者を対象とした、ふれあい昼食会事業・ふれあい訪問活動の安否確認活動費として活用されます。

◎各募金の活用された結果については、次月号(4月発行)で詳しくお知らせいたします。



平成29年度 共同募金実績報告

(平成29年12月13日現在)

〈赤い羽根募金〉

総額 1,182,322円

〈歳末たすけあい募金〉

総額 338,850円



社会福祉事業資金として、次の方々からご寄附をいただきました。

皆様のあたたかい善意に対し心から感謝申し上げます、共和町の社会福祉事業推進のために、有効に活用させていただきます。

(平成 29 年 9 月 17 日～平成 29 年 12 月 13 日 敬称略)

社会福祉協議会へ

氏名	内容	氏名	内容
〈香典返しの一部〉			
佐藤 浩司	50,000 円 紙おむつ 74枚		
〈社会福祉事業のために〉			
北海道コカ・コーラボトリング株 小樽営業所	飲料製品 7ケース ※ 5年間連続寄附	国富ポケットマネー寄附推進運動 代表 野澤 哲夫	15,130円 ※ 41年間連続寄附
匿名希望	タオル 68枚		
匿名希望	タオル 102枚	匿名希望	タオル 66枚

みのりの里共和へ

氏名	内容	氏名	内容
氷見 ユリエ	メロン 18玉		
読売新聞販売所 代表 池尻 勝広	絵画(レプリカ) 70点	山中 敏夫	スイカ 6 玉 トウキビ 127 本 カボチャ 11 個
きょうわ農業協同組合 発足女性部	タオル 87枚	匿名希望	飲料水 500ml 15 本
		匿名希望	メロン 10 玉

★きょうわ農業協同組合発足女性部

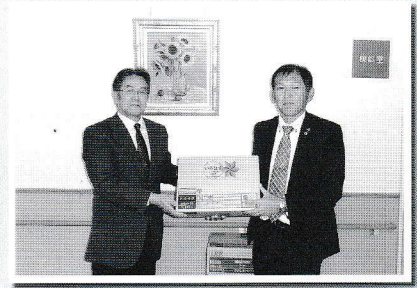
12月7日、発足女性部の代表者から、自宅で余っているタオルを持ち寄り、みのりの里共和へ寄贈されました。早速施設において使用させていただいています。



★北海道コカ・コーラボトリング(株)小樽営業所

11月29日、小樽営業所の伊深勝弘様から、1968年から毎年続けられている「福祉施設へ49年目のクリスマスプレゼント」として、飲料製品7ケースが寄贈されました。

当法人の各施設へ届けられ、利用者及び入居者へ有効活用させていただいています。



共和町の福祉指標

(平成 29 年 11 月 30 日現在)

人口	65 歳以上 人口	高齢化率	H 28.10 月末 高齢化率
6039 人	1925 人	31.9%	31.0%

社協からのお知らせ

★心配ごと相談について★

毎月、下記のように心配ごと相談所を開設していますので、ささいな悩みごとでもかまいませんので、お気軽にご相談ください。

◎相談日程

■定例相談（毎月第2水曜日）

月日	時間	場所
1月10日	10時～14時	生涯学習センター町民会館
2月14日	〃	〃
3月14日	10時～15時	〃

■巡回相談（毎月第4水曜日）

月日	時間	場所
1月24日	10時～14時	国富地区住民センター
2月28日	〃	発足克雪管理センター
3月28日	〃	憩の家

※3月14日は総合相談日として人権相談・行政相談も行われます。

◎主な相談内容

生計・年金・職業・住宅・家族・結婚・離婚・健康・医療・人権・法律・財産・多重債務・事故・教育・障害福祉・高齢者福祉・苦情・その他

◎相談員

心配ごと相談員 澤田正幸



◆高齢者安全杖の給付について



数え75歳以上の方を対象に、アルミの杖と滑り止めストッパーをセットで無償給付しています。（長さ調整可）
なお、以前に杖をもらっている方につきましては、杖が使用不能な場合に限り再給付をしますのご相談ください。

[給付場所]

社会福祉協議会・役場住民福祉課・役場各出張所（小沢・前田・発足）

◆緊急連絡票について

75歳以上の独居高齢者を対象に、『緊急連絡票』を作成し配付!!

緊急連絡票は、一人住まいの高齢者の方が突然の怪我や急病・事故等の緊急時に、発見された方が迅速に対応ができるように、緊急連絡先等を分かりやすく表示しております。

緊急連絡票の設置場所は、冷蔵庫か電話機付近などの分かりやすい場所に貼り付けていただいております。

緊急連絡票について何かご不明の点がありましたら、社会福祉協議会までお問い合わせください。

求人募集! ブランク・ヘルパー未経験者歓迎します。

訪問介護事業所で勤務する職員を、次のとおり募集します。

- ◆応募人員・要件 ・ホームヘルパー（準職員）常勤1名 ・介護職員初任者研修以上 ・普通自動車免許
- ◆採用方法 ・面接試験（面接日は申込みされた方に、別途お知らせします）
- ◆申込期日・方法 平成30年1月26日までに、次の書類を揃えて当法人へ持参又は郵送してください。
①写真付きの履歴書 ②資格を証明する書類（コピー写し）
- ◆採用月日 ・平成30年4月1日
- ◎業務内容 利用者さん宅での調理・洗濯・掃除・買い物等や病院受診介助が主
- ◎勤務時間等 8時30分～17時30分 ※月～金曜日（祝日含む）
（土・日曜、年末年始の12月31日から1月5日は休日）
- ◎給与・待遇等 ・給与（月額）は当社の給与規程によるものとなります
・一時金、賞与（年2回）1.5か月、退職金制度あり ・通勤手当支給
・社会保険、労災、雇用保険加入 ・有休、育児介護休業あり
- ◆問い合わせ先 下記連絡先となります

